



報道関係各位

2021年12月7日

～はとバスから「バス好きの皆さまへ」贈る特別なひととき～

①外国製 2 階建てバス「アストロメガ」乗り比べコースを運行

②はとバス初代ハイブリッド車両ラストラン乗車記念イベント実施

株式会社はとバス(東京都大田区／代表取締役社長 塩見清仁)は、存分に趣味を楽しみたいバス好きの皆さまに向け、「『アストロメガ』大解剖！整備工場見学と外国製2階建てバス乗り比べ《はとバス vs 東京ヤサカ観光バス》」コースを 1 日限定で運行、「はとバス初代ハイブリッド車両ラストラン乗車記念」イベントを 3 日間限定で実施いたします。はとバスでは、今後もさまざまな乗り物の「マニア」の皆さまにご参加いただけるようなコース発表を予定しております。

◆ 『アストロメガ』大解剖！整備工場見学と外国製2階建てバス乗り比べコース運行 ◆

「アストロメガ(TDX24)」は、はとバスと海外メーカー 2 社が共同開発した日本向けの外国製2階建て観光バス車両で、2016 年に日本初上陸しました。その後、さまざまなバス会社が導入し、高速バスや貸切バスとしても利用されています。その中で、東京ヤサカ観光バス株式会社では貸切バスとして運用されており、個人で乗車できる機会は限られています。当コースは、おひとりでもご参加いただけるため、「アストロメガマニア」の方にとってはまたとないチャンスです。

また、はとバス整備工場見学では、日本仕様車両の開発秘話紹介や、車両をリフトアップして普段は見られない下からのアングルで眺めていただくなど、「アストロメガ(TDX24)」をご堪能いただけます。

◆ はとバス初代ハイブリッド車両ラストラン乗車記念イベント実施 ◆

2008 年 7 月、当時は希少であったハイブリッド仕様の観光バス(日野自動車製・BJG-RU1ASAR)を、日本で初めて定期観光専用車両として導入しました。13 年間、多くのお客さまと旅を共にした初代ハイブリッドバス 4 両は、2021 年 12 月を以って、はとバスでの役目を終えます。

安心安全な旅を続けた初代ハイブリッドバスに感謝の意を込め、ラストランイベントを実施いたします。対象コースにご参加のお客さまには、『ラストラン記念乗車証(非売品)』をお渡しします。また、イベント最終日には、乗車したバスの車体に描かれている鳩のイラスト部分に寄せ書きをしていただけるイベント(コース参加者限定)をご用意しております。

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせは 下記までお願いいたします。

■ 株式会社はとバス 広報室 TEL. (03)3761-8128

岩脇 ・ 本田 ・ 伊藤

お客さまからのお問い合わせ先は下記の通りです。

■はとバス予約センター TEL. (03)3761-1100 (年中無休 9:00~17:30)

【乗り比べコース概要】

『アストロメガ』大解剖！整備工場見学と外国製2階建てバス乗り比べ《はとバス vs 東京ヤサカ観光バス》

出発日：2021年12月26日(日)限定

料金：大人 12,000円 こども 10,000円

行程：京橋駅前(9:30 発)＝東関道＝成田東武ホテルエアポート(昼食・バス乗り換え・ミニ撮影会／100分)＝東京湾アクアライン＝はとバス車庫(整備工場にて車両リフトアップ見学・バス洗車機体験・ミニ撮影会・日本仕様のアストロメガ開発秘話紹介／90分)＝京橋駅前(17:00 着予定)

※コース販売開始は2021年12月9日(木)15時となります。

※それぞれ同じコースを運行し、昼食会場でバスを乗り換えていただきます。

※先にどちらのバスに乗車するかは、予約時にお選びいただきます。



はとバスアストロメガ



東京ヤサカ観光バスアストロメガ(SUNSHINE55)

【ラストラン乗車記念イベント概要】

『はとバス初代ハイブリッドバス』ラストラン乗車記念イベント

イベント日程：2021年12月10日(金)、11日(土)、12日(日)の3日間

イベント内容：『ラストラン記念乗車証(非売品)』をプレゼント(3日間共通)

バス車体に寄せ書き(12日のみ) ※寄せ書きの箇所は指定させていただきます。

対象コース：東京スカイツリー®と浅草散策 ※イベント実施日以外は通常のコースとして運行し、ハイブリッドバスではありません。

料金：大人(18歳以上) 5,400円 中人(12～17歳／中・高生) 4,970円 こども(6～11歳／小学生) 2,880円

行程：東京駅丸の内南口(10:00 発)＝東京スカイツリー展望デッキ(展望／70分)＝浅草観音と仲見世(自由散策・ちよっぴり雷おこし&浅草花月堂のジャンボめろんぱん付／70分)＝東京駅丸の内南口(14:20 着予定)



記念乗車証(非売品／イメージ)



導入時の初代ハイブリッドバス



現在の初代ハイブリッドバス